



旅立ちの前に

SAKURA



凛とした卒業式

3年生が卒業してから早くも10日です。

3月7日、底冷えのする体育館で、第5回卒業証書授与式を行いました。

83人が母校を旅立ちました。

一人一人と目を合わせて卒業証書を手渡すことができました。

何事にも全力で取り組んだ3年生。さすがと思わせてくれる見事な姿でした。

在校生のみんなにも晴れ姿を見せたかったです。

3年続けて在校生と来賓の皆さんの臨席のない卒業式となりましたが、凛とした雰囲気の中にも温かさのある式となりました。

お忙しい中、たくさんの保護者の皆様に臨席をいただき、ありがとうございました。卒業生全員の幸せを心から願っています。

在校生のみんなには、先輩の頑張りに続いてほしいと思います。



一人一人が胸を張って



全員が目を合わせてくれました



西真保さんの送辞



浅井琉桃さんの答辞



式歌・学年合唱の上映

「晴れの日」を支えた後輩のみんな

割れたボールの補強をしてくれました



式場設営を終えて



寒さの中でガラス拭きを



式場設営は整然と

卒業式の前日準備の様子です。2年生が式場設営を担当し、美しく仕上げてくださいました。1年生は3年生の教室前・玄関ホール・トイレ・渡り廊下などの掃除を念入りに行ってくれました。式に出られない分、お世話になった先輩たちに感謝の心を込めて。嬉しい姿でした。式の後の片付けも手際よく、本当によく頑張ってくれたと思います。ありがとう！

「式を見たかったです。」という声も聞きました。来年は2年生のみんなが主役！1年生が式場設営の番です。こうやって、順番に引き継がれていきます。熱心に掃除をしていた3年生の姿が後輩たちの記憶にきちんと残っていくことを願います。

「感動体験作文」優秀賞の卒業生

卒業式終了後、HP 掲載の学校だよりNo.34 で紹介した8名の優秀賞受賞者のみんなの記念写真を掲載します。時間のある人は、ぜひ先輩たちの作文を HP で読んでみてほしいと思います。部活動のこと、オリンピックのこと、家族のこと、平和について考えたこと、人のつながりのこと…夏休みに心が動いた体験を自然体で簡潔にまとめた作品ばかりです。

